

**進路だより 9号** **1・2学年版** 発行 郡山東高校進路指導部

**特集1 2021年大学入学共通テスト 結果速報**

◎はじめての「共通テスト」

**思考力・読解力を問う出題が増加**

— 5教科総合の平均点上昇、2教科で「得点調整」あり —

今年度から導入された大学入学共通テストは、1/16（土）、17（日）の2日間に行われ、本校生も日大、郡女大を会場に233名が受験しました。以下に、今回の共通テストの概況を報告します。

**1 全国平均点の状況**

（「ベネッセ・駿台予備校のデータネット」の発表データを引用）

**① 5教科総合（900点）の予想平均点**

（「得点調整」後）

・ **文系 552点**（対前年 +4点）

・ **理系 572点**（対前年+13点）

**② 各科目の全国平均点**

**2教科（公民・理科）で「得点調整」が実施された**

各科目の予想平均点と前年差は、右の表に示すとおりです。

昨年までのセンター試験に比べ、「思考力」や「読解力」を問う出題形式が増加したものの、平均点が上昇した科目が多かったようです。特に、数学の2科目はともに平均点が大きく上昇しています。

また、理科の生物と化学の間と公民の倫理と政治経済、現代社会の間での平均点の差が20点を越えたので、公民と理科の2教科において、「得点調整」が行われ、対象科目受験者に得点に応じた加点がされ、平均点差を15点にする措置が施されました。

各科目平均点（得点調整後）・前年差			
		平均点	前年差
国 語		117.5	-1.8
数 学	数学Ⅰ・A	57.7	+5.8
	数学Ⅱ・B	59.9	+10.9
英 語	リーディング	59.8	+0.7
	リスニング	56.2	-1.4
地 歴	世界史B	63.5	+0.5
	日本史B	64.3	-1.2
	地理B	60.1	-6.3
公 民	倫理	72.0	+6.6
	* 政治経済	57.0	+3.3
	* 現代社会	58.4	+1.1
	倫理・政経	69.3	+2.8
理 科	物理基礎	37.6	+4.3
	化学基礎	24.7	-3.6
	生物基礎	29.2	-2.9
	地学基礎	33.5	+6.5
	* 物理	62.4	+1.7
	* 化学	57.6	+2.8
	生物	72.7	+15.1
	地学	46.7	+7.1

\*の科目は「得点調整」により加点された

**2 郡山東高校の成績概況**

本校でも、昨年より5教科総合の平均点は上昇し、得点率60%以上の数も増加しています。ただし、これは全国的な傾向であるので、楽観視はできません。特に、数学や理系の理科（2科目）では、もう少し取らなければいけなかった人が多かったようです。

なお、共通テスト今後の入試の結果の詳細は、今後、進路だより等を利用して報告していきます。

**特集2 『国公立大入試』のしくみを学ぼう**

**戦いの舞台は個別学力試験（二次試験）へ！**

共通テストが終了し、国公立大入試はいよいよ最大の山場である個別学力試験（「二次試験」）へと進みます。まず、2/5までに、各大学へ出願（「二次出願」）し、2/25（木）からは「前期日程試験」が行われます。1、2年生にとっても、将来、自分が経験することですから、この機に国公立大入試のしくみを学んでおく必要があります。

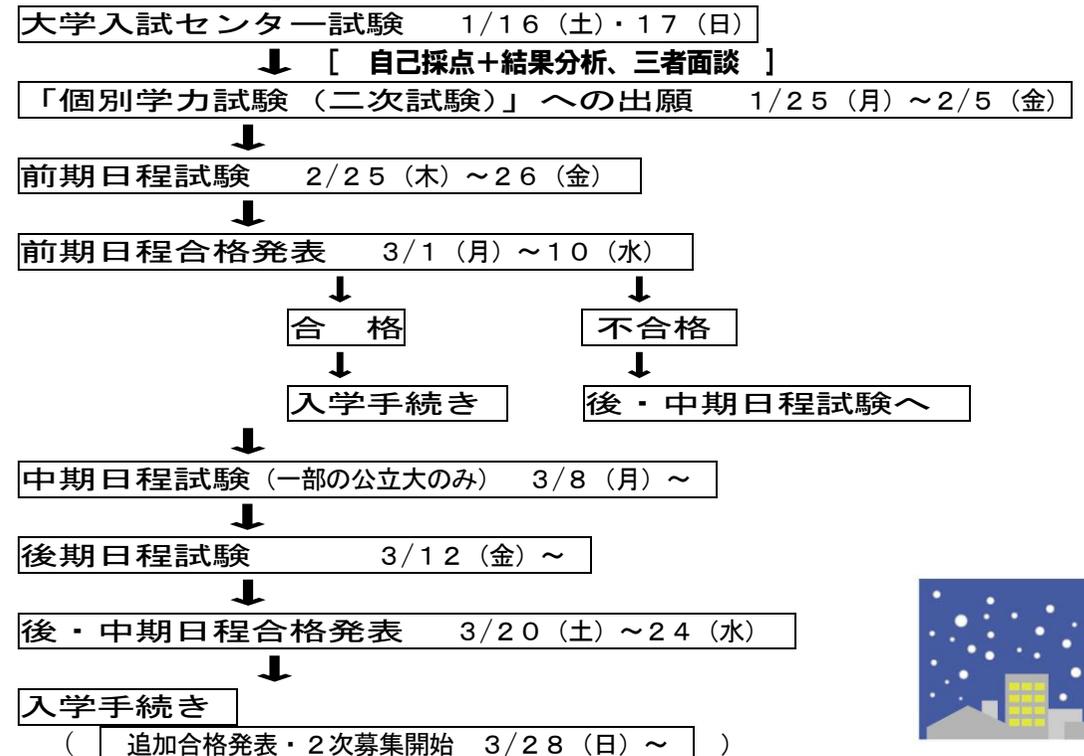
**国公立大二次試験のしくみ Q&A**

これまでも同様の内容の進路だよりを発行してきましたが、ここで改めて、共通テストと国公立大入試について解説します。

**Q1 今年（2021年）の国公立大入試はどのような日程ですか？**

A1 国公立大入試は以下の日程で行われています。

\* 共通テストの願書提出は10月上旬に終了



## Q2 国公立大志望者は、「共通テスト」を必ず受けなければいけないのですか？

A2 国公立大学志望の場合、各大学が独自に実施する個別学力試験（通称「二次試験」）の前に、一次試験として、「大学入学共通テスト」を受験します。**多くの国公立大学の場合、「5(6)教科7科目」以上を受験しなければいけません。**また、**受験科目は、二次試験に出願する大学が指定する科目から選択**しなければいけません。さらに、**各科目の配点は大学によって異なり、これを「傾斜配点」と**言います。また**英語のリーディングとリスニングの配点比率も大学により異なります。**

## Q3 今回のような「得点調整」は、どのようなときに行われるのですか？

A3 次の各科目間で、原則として**20点以上の平均点差**が生じ、これが試験問題の難易差に基づくものと認められる場合には、得点調整が行われます。ただし、受験者数が1万人未満の科目は得点調整の対象とはしません。過去にも実施されています。この措置の存在を知っておきましょう。

ア 地理歴史の「世界史B」「日本史B」「地理B」

イ 公民の「現代社会」「倫理」「政治・経済」

ウ 理科②の「物理」「化学」「生物」「地学」

なお、調整にあたっては、**調整後も平均点差が15点となるよう**に、対象科目の**元の得点に応じた加点**を行います。

今回は、公民の「倫理」と、理科②の「生物」の平均点がかかなり高かったため、公民と理科②の2教科での得点調整となりました。**（本校生は「現代社会」「政治経済」「化学」「物理」が加点）**

## Q4 国公立大の個別学力試験（「二次試験」）は、どのように出願するのですか？

A4 共通テストの翌日、学校で一斉に「自己採点」を行います。結果は、ベネッセ・駿台予備校や河合塾に依頼し志望大学の合否判定をします。その後、その判定結果とこれまでの模試の成績や各大学の個別学力試験（以下「二次試験」）の科目や配点比などを基に、個人面談を行いながら、出願先を検討します。そして、**二次試験の前期日程・後期日程・（中期日程）で受験する大学を1校ずつ決定し、全日程を同時に**出願します。**ただし、出願後の変更は一切できません。**

また、新潟県立大や国際教養大など、一部の公立大学では、前・中・後期の日程に属していない「**独自日程試験**」を実施していて、他の日程の国公立大学と併願が可能です。

## Q5 「第一志望（本命）」の大学は、どの日程で受験すべきですか？

A5 **前期日程で合格した場合はすぐに入学手続きを行い、手続き後は後期日程を受験できません。**入学手続きをしないと前期日程合格の権利を失うので、**「本命」の大学は前期で受験することになります。**ゆえに、**後期日程は、前期合格者の抜けた「敗者復活戦」的な意味合い**があります。

## Q6 「後期日程まであきらめずがんばれ！」と言われるのはなぜですか？

A6 後期日程試験は、3/12以降に実施されるので、それまでに私立大が合格していると、受験自体をやめてしまう人がたくさんいます。さらに、前期日程での合格者が抜けていきますので、**毎年、後期日程試験の欠席率は高く、実質倍率は大きく下がります。**ぜひ、1、2年生には、**後期日程までやり切ることで、国公立大合格のチャンスが広がる**ということを理解しておいてほしいと思います。また、すべての日程で不合格になったとしても、**3/28以降に「追加合格」**の連絡が来る可能性があります。

## Q7 「国公立大の合否」はどのようにして決まるのですか？

A7 **一次試験である共通テストの点数と、大学独自の二次試験の点数の合計によって、合否が判定されます。**それゆえ、共通テストの結果による合否判定で、志望大学がA判定になったとしても、次の二次試験の出来が悪かった場合は不合格となる可能性が大いにあります。逆に、共通テストが多少悪くても、二次試験の出来しだいでは逆転合格することも可能です。ただし、これは、二次試験の配点の割合が大きい大学で、かつ、高い学力を有している人に限りますから、**なるべく上位の判定が出ている大学に出願するのが基本です。**

## Q8 後期日程を廃止した大学が増えていますが、受験生にどんな影響がありますか？

A8 **後期日程を行わず、「前期日程のみ」という大学が増えて**います。その大学が第1志望の場合、一般受験のチャンスは前期の1回だけになります。さらに、後期の出願先の選択肢が減ることになります。その結果、受験生が他大学の同系統の学部につながるようになるので、その大学の難易度は上昇します。すなわち、ある大学の後期日程の廃止は、**その大学の志願者だけでなく、他大学の志願者にも影響を及ぼすことになるのです。**

さらに、**後期日程の廃止と連動して、「学校推薦型」と「総合型」の募集定員の枠の拡大と前期日程の定員削減が進んでいるので注意が必要です。**

## Q9 国公立大の「個別学力試験（「二次試験」）」は、どのような試験ですか？

A9 **記述式試験**が一般的です。受験科目と配点は大学により大きく異なります。出題科目は、**理系学部の場合、数学、理科、英語、文系学部の場合、国語、英語、社会**が中心となります。**東北大などの難関大をはじめ、難易度の高い大学では、受験科目数も多く、二次試験の配点比率も大きくなります。合格には高い記述力・読解力が必要です。**

また、福島大や県立医科大の看護学部のように、「**小論文**」や「**総合問題（現代文読解、英文読解、データ読解等を含む）**」を課す大学も増えています。

### ■ 受験科目・配点比の例 （ ）の数は受験科目数

#### ● 東 北 大

[工学部 前期]

共テ:450点 (国100点 地・公(1)50点 数①②100点 理(2)100点 英100点)

二次:800点 (数300 理(2)300 英200)

[文学部 前期]

共テ:600点 (国100点 地・公(2)200点 数①②100点 理(1)100点 英100点)

二次:1000点 (国400点 数200点 英400点)

#### ● 福 島 大

[経済経営学類 前期]

共テ:1100点 (国200点 地・公(2)200点 数①②200点 理(1)100点 英200点)

\* 地・公2科目と数2科目の合計点を比較して高い方を2倍して400点とする。

二次:400点 (「小論文」または「英語」の選択 400点)